

# 令和8(2026)年度 とちぎ材の家づくり支援事業

---

## 申請の手引き

---

Ver2026.4



栃木県環境森林部林業木材産業課

# 目 次

## 1. 事業の流れ

## 2. 補助要件

## 3. 補助額

## 4. 提出書類及び記載例

## 5. 採択について

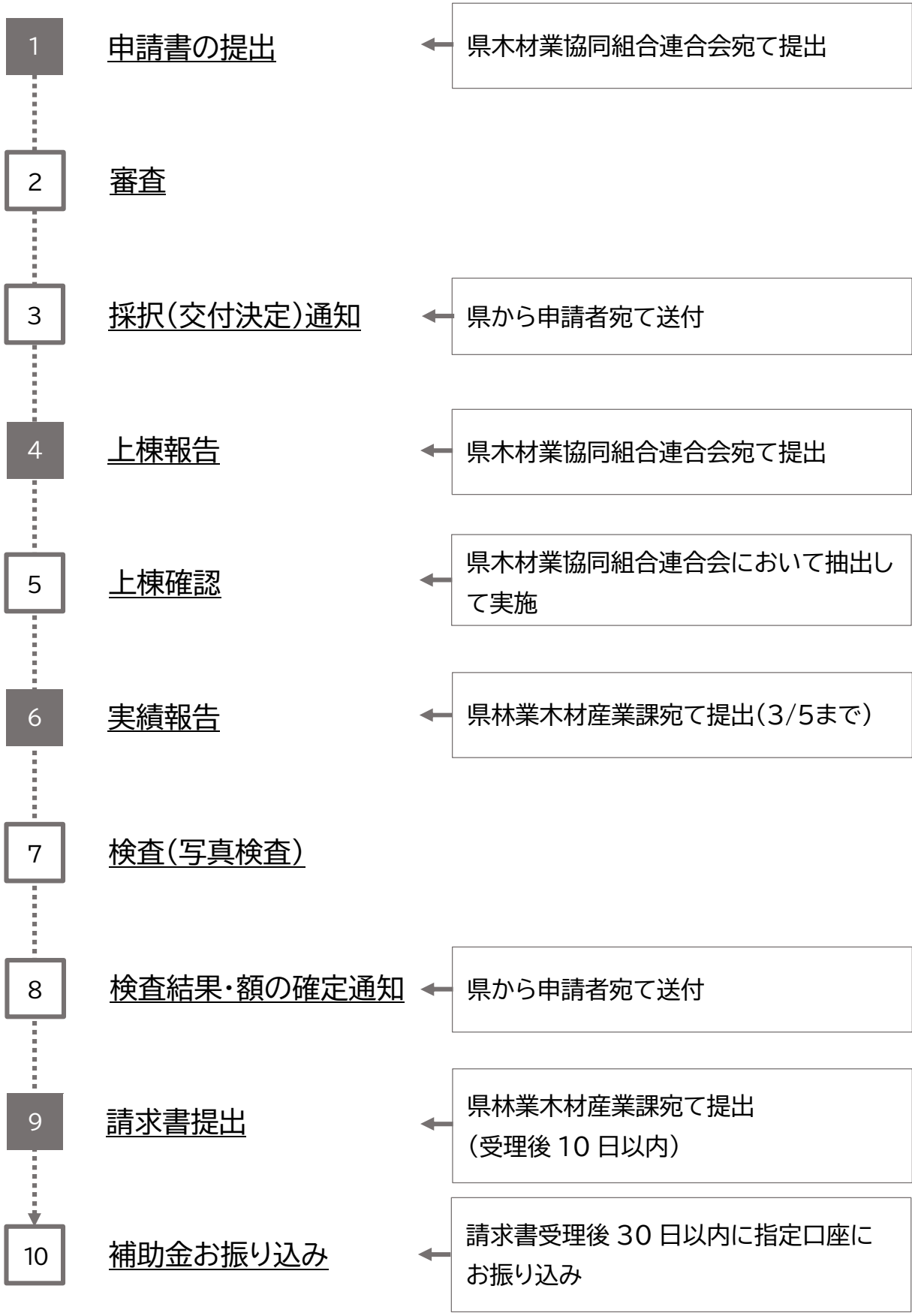
## 6. 補助金の振り込みについて

## 7. お問い合わせ先

目次をクリックすると該当ページに  
ジャンプできるまる



# 1. 事業の流れ



## 2. 補助要件

- (1) 県税(個人県民税を含む。)を滞納していない者  
 (2) 次の表に定める要件を満たす住宅を建設する事業

### ① 新築事業

項目	条件
住宅の目的	補助事業者が生活の本拠として居住するための住宅であること。
住宅の種類	1 木造住宅であって、原則として軸組工法により建設されること。 2 一戸建の住宅であること。
工事種別	棟別の新築
延べ面積	30m <sup>2</sup> 以上(車庫及び店舗部分を除く。)
県産出材等の使用	1 使用木材のすべてに合法木材を使用すること。 2 県産出材を6m <sup>3</sup> 以上使用すること。 3 使用木材の55%以上(材積)に県産出材を使用すること。 4 構造材の60%以上(材積)に県産出材を使用すること。 5 梁・桁材の30%以上(材積)に県産出材を使用すること。
施工者	建設業を営む者であること。
他の事業との重複	補助対象経費に他の県の補助事業として実施する事業の対象経費が含まれていないこと。

### ② 増築・改築事業

項目	条件
工事種別	棟別の増築又は改築
県産出材等の使用	1 使用木材のすべてに合法木材を使用すること。 2 県産出材を5m <sup>3</sup> 以上使用すること。
施工者	建設業を営む者であること。
他の事業との重複	補助対象経費に他の県の補助事業として実施する事業の対象経費が含まれていないこと。

### ③ 県産石材・県産漆喰・伝統工芸品

項目	条件
工事種別	棟別の新築((1)新築事業への上乗せ)
県産石材・県産漆喰・伝統工芸品の使用	(県産石材) 内装材等に5m <sup>2</sup> 以上使用すること。 (県産漆喰) 内装材等に40m <sup>2</sup> 以上使用すること。 (伝統工芸品) 鹿沼組子又は日光彫を1m <sup>2</sup> 以上使用すること。
他の事業との重複	補助対象経費に他の県の補助事業として実施する事業の対象経費が含まれていないこと。

④ 県産 JAS 材使用加算

項 目	条 件
工 事 種 別	棟別の新築、増築及び改築((1)新築事業、(2)増改築事業への上乗せ)
県産JAS材の使用	県産JAS材を1㎡以上使用すること。
他の事業との重複	補助対象経費に他の県の補助事業として実施する事業の対象経費が含まれていないこと。

(3) 県又は団体が行う県産木材のPR事業に協力すること。

### 3. 補助額

【新築事業】

県産出材使用量	補 助 額
40㎡以上	600,000円
30㎡以上40㎡未満	525,000円
20㎡以上30㎡未満	375,000円
10㎡以上20㎡未満	225,000円
6㎡以上10㎡未満	150,000円

【伝統工芸品等上乗せ】

区 分	内 容	補 助 額
ア 県産石材活用	県産石材を5㎡以上内装材等に使用	100,000円
イ 県産漆喰活用	県産漆喰を40㎡以上内装材等に使用	
ウ 伝統工芸品活用	鹿沼組子又は日光彫を1㎡以上内装材等に使用	

【増築・改築事業】

県産出材使用量	補 助 額
15㎡以上	225,000円
10㎡以上15㎡未満	150,000円
5㎡以上10㎡未満	75,000円

【県産JAS材使用加算】

県産JAS材使用量	補助額	上限額
1㎡あたり(1㎡未満切り捨て)	10,000円	100,000円

※補助金は、予算の範囲内で交付します。

補助金の交付の決定後は、事業計画の変更等に伴う使用量区分を超える交付決定額の増額は行わないものとします。

#### 4. 提出書類及び記載例

(1) 提出書類一覧

【申請時】 提出先: **県木材業協同組合連合会**

提出書類	説明
1 補助金交付申請書	申請者作成
2 事業計画書(別記様式第1号)	
3 補助額加算事項計画書(別記様式第2号)	伝統工芸品等上乘せ及び県産 JAS 材使用加算利用の場合提出
4 誓約書(別記様式第3号)	申請者作成
5 案内図、配置図、各階平面図	既存書類のコピー
6 建築確認済証※の写し	※工事種別が「増築」となっている場合、別途第四面の写しを添付
7 建設工事請負契約書の写し	※車庫・店舗が含まれる場合、別途第三面の写しを添付
8 県税事務所が発行する納税証明書	窓口で証明書の発行を受けていただきます。
9 市町が発行する個人住民税の納税証明書	※写し可
10 その他必要な書類	必要に応じて提出
11 債権者情報登録依頼書	申請者作成
12 通帳の写し	11 で記入した該当口座
13 委任状(共有名義の場合のみ)	

**【上棟報告】 提出先:県木材業協同組合連合会**

提出書類	説明
1 上棟報告書(別記様式第5号)	申請者作成

**【実績報告】 提出先:県林業木材産業課**

提出書類	説明
1 実績報告書	申請者作成
2 事業実績書(別記様式第6号)	
3 補助額加算事項実績書 (別記様式第7号)	伝統工芸品等上乘せ及び県産 JAS 材使用加算利用の場合提出 ※漆喰の場合、原材料証明書も添付 ※使用状況がわかる写真必須
4 出荷証明書(別記様式第8号)	納材業者に証明いただくこと
5 県産出材使用部分並びに事業完了後の 全景を確認できる写真	4~5枚程度 ※事業完了後の全景(外観)は必須

## (2) 添付書類についての留意点

## ① 誓約書について

記載内容(注意事項)を御確認いただき必要事項を記入または口にチェックをし、日付と氏名(連名で申請する場合は、申請者全員の氏名)を記入してください。

**注意事項****【補助要件に係る事項】**

1 「申請者が生活の本拠として居住する」ことが要件となりますので、別荘等のセカンドハウスは対象となりません。

また、完成後には、申請者の方に速やかに入居していただきます。

2 市町が行う民間住宅耐震建替助成事業と重複してとちぎ材の家づくり支援事業費補助金を申請することはできません。

※申請重複を確認するため、該当の市・町に住所、氏名、建築場所等に関する情報を提供し、申請の重複状況を確認することがあります。

**【交付決定前着手に係る事項】**

交付決定前に事業を着手される方は内容を確認いただき口にチェックをしてください。

② 案内図、配置図、各階平面図について

- ・建築確認申請書に添付したものと**同じものを、A3版に縮小して添付してください。**
- ・三世帯同居等に係る優先採択を希望される方のうち、異なる市町で近居を予定されている方は、案内図に各世代の住所を明示し、その直線距離を記載ください。
- ・県産石材、県産漆喰、伝統工芸品の上乗せをする場合には、使用場所、寸法及び数量を**平面図に記入してください。**

③ 建築確認済証の写しについて

- ・建築確認済証の写しを添付してください(変更があった場合はその写しも)。
- ・延べ面積の確認を行いますので、面積に「店舗」や「車庫」が含まれる場合は**第三面の写しを添付してください。**
- ・補助金交付申請時に提出が間に合わない場合は、建築確認申請書の控え(第一面から第四面まで)の写しを添付してください。(建築確認済証は必ず採択予定日前までに提出してください。)

【建築場所が都市計画区域外であって、建築確認が不要である場合】

次の書類を添付してください。

- ・案内図、配置図、各階平面図(A3版)
- ・建築基準法に基づく建築工事届出の控えの写し
- ・その他、建築場所、構造、延べ面積等を確認できる書類

④ 建設工事請負契約書の写しについて

- ・建築住宅の工事請負契約書の写しを添付してください。
- ・工事名、工事場所(建築場所)、工期、完成日、検査・引渡しの時期、契約日、請負金額、注文者住所氏名(押印)、請負者住所氏名が確認できるようにしてください。
- ・工事を分離して発注する場合(いわゆる“直営”の場合)、住宅建築に関するすべての工事請負契約書(見積書含む)を提出してください。
- ・変更契約を締結した場合は、その写しも添付してください。
- ・契約内容に変更がある(工期を延長した等)が、変更契約を締結していない場合、内容の確認をさせていただきますので、提出時にふせん等でお知らせください。

⑤ 県税事務所が発行する全税目の納税証明書について ※写し可

- ・発行日が**3ヶ月以内**であるものを添付してください。  
※連名で申請する場合は、全員の納税証明が必要です。
- ・申請時点で県外にお住まいの方でも、添付が必要です。
- ・県税納税証明書交付請求書は、次により記載してください。(要点のみ記載)
  - 使用目的 「6 補助金交付申請のため」
  - 証明事項 「1 県税に未納がないこと(全税目)」

○提出先 「1 栃木県」

- ・証明書交付手数料 420 円／件が必要となります。
- ・詳しくは、お住まいの住所を管轄する県税事務所にお問い合わせください。

⑥ 市町が発行する個人住民税納税証明書について ※写し可

- ・発行日が3ヶ月以内であるものを添付してください。  
※連名で申請する場合は、全員の納税証明が必要です。
- ・証明を受ける課税年度は、原則取得可能な最新年度としてください。  
※令和8年度申請にあっては令和7年度又は令和8年度のもの
- ・県内で転居した場合も、1月1日時点で住民票の所在した市町から取得してください。
- ・現在県外にお住まいの方で、栃木県内の市町に個人住民税の納税義務がない方は添付不要です。
- ・課税がない場合は、個人住民税の非課税証明書を添付してください。
- ・1月1日以降に県外から県内に転居した場合、転居等の事実を確認できる書類(住民票等)を提出してください。例)令和8年3月に埼玉県→宇都宮市に転居した場合 等
- ・証明書交付手数料が必要となります。
- ・詳しくは、お住まいの市町(又は課税している市町)の税務担当課までお問い合わせください。

⑦ 債権者登録申出書について

- ・補助金の振込先を登録するため、あらかじめ振込口座等をお聞きするものです。
- ・機械による読み取りを行うため、Excel で作成し、印刷してください。
- ・連名申請の場合は、補助金を受領する方のお名前・振込口座を記載してください。
- ・交付決定とならない場合は、債権者として登録されません。
- ・記載内容(口座番号等)に誤りの無いよう、十分ご注意ください。

⑧ 通帳の写しについて

- ・債権債務者登録申出書に記載した口座情報全ての確認がとれるもの(通帳等)の写しを提出してください。
- ・通帳がない場合は、「①銀行名②支店名(番号)③口座番号④口座名義(カタカナ)」の記載があるキャッシュカードの写真や、ネットバンキングの該当ページの印刷でも差し支えありません。

⑨ 現地確認について

- ・上棟報告以降に抽出で現地調査を実施します。
- ・現地調査が終了するまでは、構造材を壁材などで被覆しないようにしてください。
- ・特段の理由なく、上棟報告書が提出されないまま構造材を壁材などで被覆した場合、

交付決定を取消すことがあります。

令和8(2026)年4月1日以前に土台(木工事)に着手(増改築は工事着手)している場合は  
補助金交付の対象外となります。御了承ください。

### (3)申請書類チェックリスト

- ・補助金申請時にご活用ください。
- ・伝達事項がある場合、このチェックリストも併せて提出してください。

提出書類	掲載ページ
申請書類チェックリスト	P.10

### (4)記載例

## ～申請時～

提出書類	記載例掲載ページ
1 補助金交付申請書	P.11
2 事業計画書(別記様式第1号)	新築 P.12 増改築P.13
3 補助額加算事項計画書(別記様式第2号) ※該当する場合のみ	P.14
4 誓約書(別記様式第3号)	P.15
5 案内図、配置図、各階平面図	
6 建築確認済証※の写し	
7 建設工事請負契約書の写し	
8 県税事務所が発行する納税証明書	
9 市町が発行する個人住民税の納税証明書	
10 その他必要な書類	
11 債権者情報登録依頼書	P.16
12 通帳の写し	
13 委任状※工事契約が連名の場合のみ	P.17

提出先: 県木材業協同組合連合会

# とちぎ材の家づくり支援事業 申請書類チェックリスト

申請の際にご活用ください。

伝達事項がある場合、このチェックリストも添付してください。

ver.R8.4

<input checked="" type="checkbox"/>	順	提出書類名	注意事項	伝達事項 ※後日提出など
	1	交付申請書		
	2	事業計画書（別記様式第1号）	補助要件を満たしているか確認すること。	
	3	補助額加算事項計画書（別記様式第2号）	伝統工芸品等上乘せ及び県産JAS材使用加算利用の場合。	
	4	伝統工芸品等の使用箇所を図示した平面図	該当がある場合。使用場所、寸法及び数量を平面図に記入すること。	
	5	誓約書	三世同居の優先採択を希望する場合、忘れずに記入すること。	
	6	案内図		
	7	配置図		
	8	各階平面図		
	9	建築確認済証の写し	工事種別が「増築」の場合は <u>第四面</u> の写しを添付すること。 <u>車庫・店舗等</u> が含まれる場合は <u>第三面</u> の写しを添付すること。	
	10	建設工事請負契約書の写し	直営の場合は関係する契約書（見積書）を添付すること。 変更契約を締結している場合はその写しも添付すること。	
	11	県税事務所が発行する全税目の納税証明書	申請日から3ヶ月以内に発行されたもの。	
	12	市町が発行する個人住民税の納税証明書	申請日から3ヶ月以内に発行されたもの。	
	13	債権者登録申出書	記載内容（口座番号等）に誤りの無いよう十分に確認すること。	
	14	通帳、キャッシュカードの写し等銀行名・支店名・口座番号・口座名義人がわかるもの	登録申出書に記載した口座番号全ての確認がとれるか確認すること。	
	15	委任状	連名契約の場合。	
	16	罹災証明書	該当がある場合。	

**【申請時】1.補助金交付申請書 記載例**

令和8年 ○月○○日

栃木県知事 福 田 富 一 様

土台着手より前の日とすること  
※第1期を除く

交付決定通知等の送付先となりますので、現地  
建替の場合は転送手続きをお願いします

共同名義の場合は連名としてください。  
なお、委任状の添付により連名としないこ  
ともできます。

申請者 住所 宇都宮市塙田1-1-20  
ハイツとちのき A-105号

(〒320-8501)

氏名 木 材 太 郎  
木 材 花 子

電話番号 028-623-3277

令和8(2026)年度 とちぎ材の家づくり支援事業費補助金 交付申請書

令和8(2026)年度とちぎ材の家づくり支援事業について、とちぎ材の家づくり支援事業費補助金  
**385,000** 円を交付されるよう、栃木県補助金等交付規則第4条の規定により、次の関係書類を  
添えて申請します。

関係書類

とちぎ材の家づくり支援事業費補助金交付要領第7条に定める書類（別添のとおり）

※該当するものにチェックしてください。

補助額加算の有無	<input type="checkbox"/> 県産石材の使用 <input type="checkbox"/> 芦野石 <input checked="" type="checkbox"/> 大谷石 <input type="checkbox"/> 深岩石
	<input type="checkbox"/> 県産漆喰の使用
	<input type="checkbox"/> 伝統工芸品の使用 <input type="checkbox"/> 鹿沼組子 <input type="checkbox"/> 日光彫
	<input checked="" type="checkbox"/> 県産 JAS 材使用

**【申請時】2. 事業計画書(別記様式第1号) 記載例 新築**

別記様式第1号 (事業計画書)

建築確認済証の記載を  
転記すること

建築場所	宇都宮市塙田1丁目1番地20号		
工事種別・構造・延べ面積	新築 木造 2階建 ・ 延べ面積 116.24 m <sup>2</sup> 増改築		
使用木材総材積 (A)	22.3686 m <sup>3</sup>	使用木材総材積に おける県産出材使用 割合 (B/A)	87.5 % [55.0%以上]
Aのうち県産出材材積 (B) [補助金額区分の対象材積]	19.5896 m <sup>3</sup>		
Aのうち構造材材積 (C)	16.8003 m <sup>3</sup>	構造材材積における 県産出材使用割合 (D/C)	88.0 [60.0%以上]
Cのうち県産出材材積 (D)	14.7865 m <sup>3</sup>		
Cのうち梁・桁材材積 (E)	4.0321 m <sup>3</sup>	梁・桁材材積における 県産出材使用 割合 (F/E)	55.0 [30.0%以上]
Eのうち県産出材材積 (F)	2.2189 m <sup>3</sup>		
使用木材総材積のうち 県産出材 (B) の設計金額	2,332,770 円		
土台着手予定日	令和 年 月 日	土台着手予定日:申請日以降 ※第1期のみ4月1日以降 完了予定日:令和9年3月5日ま	
上棟予定日	令和 年 月 日		
事業(造作材工事まで)完了予定日	令和 年 月 日		
入居予定日	令和 年 月 日		
施工者	名称:(株)〇〇工務店 所在地:宇都宮市塙田1-1-21 電話番号:028-623-3277 FAX 番号:028-623-3278 E-mail:mokuzai@pref.tochigi 担当者:栃木 良木		
納材業者(予定) ※複数事業者から納材を予定している場合は、すべて記入	名称:(株)〇〇木材 所在地:宇都宮市塙田1-1-22 担当者:栃木 良森 連絡先:028-623-3276		
県産JAS材使用加算の有無 ※1m <sup>3</sup> 未満切り捨て	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 2.0189 m <sup>3</sup> : 20,000 円) ※交付申請時に「有」となっていない場合、実績による加算は不可		
優先採択の有無 ※希望する場合は、該当するものをチェック及び数値を記入 ※製材業者欄は、複数事業者が製材している場合は、すべて記入	<input type="checkbox"/> ①災害等による罹災 <input checked="" type="checkbox"/> ②県内に主たる営業所(本店)を有する建築業者による施工 <input checked="" type="checkbox"/> ③梁桁への県産出材を50%以上使用 ( 2.2189m <sup>3</sup> ) ( 55.0% ) <input type="checkbox"/> ④構造材への県産JAS材を4m <sup>3</sup> 以上使用 製材業者 ( ) ( m <sup>3</sup> ) 構造材への県産森林認証材を4m <sup>3</sup> 以上使用 製材業者 ( ) ( m <sup>3</sup> ) <input type="checkbox"/> ⑤三世代同居等 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 近居:同一市町 <input type="checkbox"/> 近居:異なる市町(5km以内)(直線距離 km) ※各世代の住所がわかる位置図を提出してください。		

小数第2位  
を切り捨て  
で記入

※(構造材材積(C)-構造材の県産出材材積(D))  
≥(梁・桁材材積(E)-梁・桁材の県産出材材積(F))  
となっていることをご確認ください

県産 JAS 材加算を希望する  
場合は**チェック必須**  
※申請時にチェック等の記入  
がない場合、**後から加算  
申請することはできません**

優先採択の対象について  
⑤三世代同居等・『近居』(異なる市町)は直線距離**5km以内**  
※優先採択を希望していても、**チェック等の記入がない場合は優先しての採択は行いません**

**【申請時】2. 事業計画書(別記様式第1号) 記載例 増改築**

別記様式第1号 (事業計画書)

建築場所	宇都宮市塙田1丁目1番地20号			建築確認済証の記載を転記すること
工事種別・構造・延べ面積	新築 木造 2階建 ・ 延べ面積 34.78 m <sup>2</sup> 増改築			
使用木材総材積 (A)	10.2512 m <sup>3</sup>	使用木材総材積における県産出材使用割合 (B/A)	記載不要	
Aのうち県産出材材積 (B) [補助金額区分の対象材積]	8.6341 m <sup>3</sup>			
Aのうち構造材材積 (C)	m <sup>3</sup>	構造材材積における県産出材使用割合 (D/C)		
Cのうち県産出材材積 (D)	m <sup>3</sup>			
Cのうち梁・桁材材積 (E)	m <sup>3</sup>	梁・桁材材積における県産出材使用割合 (F/E)		
Eのうち県産出材材積 (F)	m <sup>3</sup>			
使用木材総材積のうち 県産出材 (B) の設計金額	1,016,931 円			
土台着手予定日	令和 年 月 日	土台着手予定日:申請日以降 完了予定日:令和9年3月5日まで		
上棟予定日	令和 年 月 日			
事業(造作材工事まで)完了予定日	令和 年 月 日			
入居予定日	令和 年 月 日			
施工者	名称:(株)〇〇工務店 所在地:宇都宮市塙田1-1-21 電話番号:028-623-3277 FAX 番号:028-623-3278 E-mail:mokuzai@pref.tochigi 担当者:栃木 良木			県産 JAS 材加算を希望する場合は <b>チェック必須</b> ※申請時にチェック等の記入がない場合、後から加算申請することはできません
納材業者(予定) ※複数事業者から納材を予定している場合は、すべて記入	名称:(株)〇〇木材 所在地:宇都宮市塙田1-1-22 担当者:栃木 良森 連絡先:028-623-3276			
県産 J A S材使用加算の有無 ※1 m <sup>3</sup> 未満切り捨て	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 2.0189 m <sup>3</sup> : 20,000 円) ※交付申請時に「有」となっていない場合、実績による加算は不可			
優先採択の有無 ※希望する場合は、該当するものをチェック及び数値を記入 ※製材業者欄は、複数事業者が製材している場合は、すべて記入	<input type="checkbox"/> ①災害等による罹災 <input checked="" type="checkbox"/> ②県内に主たる営業所(本店)を有する建築業者による施工 <input type="checkbox"/> ③梁桁への県産出材を50%以上使用 ( ) ( %) <input type="checkbox"/> ④構造材への県産 J A S材を4 m <sup>3</sup> 以上使用 製材業者 ( ) ( m <sup>3</sup> ) 構造材への県産森林認証材を4 m <sup>3</sup> 以上使用 製材業者 ( ) ( m <sup>3</sup> ) <input type="checkbox"/> ⑤三世代同居等 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 近居:同一市町 <input type="checkbox"/> 近居:異なる市町(5 km以内)(直線距離 km) ※各世代の住所がわかる位置図を提出してください。			優先採択③・④について 増改築は対象外

優先採択の対象について  
⑤三世代同居等・『近居』(異なる市町)は直線距離5km以内  
※優先採択を希望していても、チェック等の記入がない場合は優先しての採択は行いません

**【申請時】3 補助額加算事項計画書(別記様式第2号) 記載例**

別記様式第2号(補助額加算事項計画書)

1 伝統工芸品等

1. 使用品目		県産石材: <input type="checkbox"/> 芦野石 <input checked="" type="checkbox"/> 大谷石 <input type="checkbox"/> 深岩石 県産漆喰: <input type="checkbox"/> 県産石灰 伝統工芸品: <input type="checkbox"/> 鹿沼組子 <input type="checkbox"/> 日光彫
2. 業者名 ※県産石材: 納材業者 県産漆喰: 製造業者 伝統工芸: "	名称	(株)とちぎ石材
	所在地	宇都宮市塙田1-1-23
	電話番号	XXX-XXX-XXXX
3. 使用場所 ※別途平面図に図示		玄関壁、ダイニング壁
4. 使用面積	寸法 ※使用箇所毎に記載	玄関壁:縦 300mm×横 900mm×厚 20mm×10 枚 リビング壁:縦 300mm×横 900mm×厚 20mm×20 枚
	面積	8.10 m <sup>2</sup>
5. 設計金額		221,000 円 ※最低 20 万円以上
6. その他		

別途 使用箇所を図示した平面図の提出が必要

県産石材 →材料費の総額  
 県産漆喰 →材料費と施工費の総額  
 伝統工芸品→材料費と施工費の総額

2 県産 J A S 材使用加算

1. 生産者名	名称	① (株)〇〇製材 ②(株)△△製材
	所在地	① 宇都宮市塙田1-1-24 ② 宇都宮市塙田1-1-25
	電話番号	① XXX-XXX-XXXX ② XXX-XXX-XXXX
2. 使用樹種及び規格		①杉・機械等級区分構造用製材 ②桧・構造用集成材(小断面)
3. 使用材積		2.0189 m <sup>3</sup>
4. その他		

## 【申請時】4 誓約書(別記様式第3号) 記載例

### 別記様式第3号

#### 誓約書

##### 【補助要件に係る事項】

私は、とちぎ材の家づくり支援事業補助金を受けるにあたり、以下のとおり誓約します。

1 とちぎ材の家づくり支援事業費補助金を受けて建設する住宅が竣工し、引渡しを受けたときは、速やかに生活の本拠として入居します。

2 とちぎ材の家づくり支援事業費補助金の補助対象経費と補助対象経費が重複する他の県の補助金等の交付等の申請を行いません。

(注) 県は、他の木造住宅建設補助を受けていないことを確認するため、申請者住所及び氏名、建築場所等に関する情報を、関係市町に提供します。

##### 【三世代同居又は近居に係る事項】(三世代同居又は近居に係る優先採択を希望する方のみ)

私は、とちぎ材の家づくり支援事業費補助金を受けて新築又は増改築する住宅により、以下のとおり三世代同居または近居することを誓約します。

世代	氏名	新築(又は増改築)後の住所
祖父母	木材 すぎ江	宇都宮市塙田1-1-20
親	木材 花子	宇都宮市塙田1-1-20
子	木材 達郎	宇都宮市塙田1-1-20

優先採択を  
希望する方  
のみ記載

##### 【交付決定前着手に係る事項】(該当する方のみ)

私は、とちぎ材の家づくり支援事業実施要領第6条の規定に基づき、以下条件を了承の上、交付決定前に事業に着手します。

1 審査の結果交付決定を受けない場合、又は、交付決定を受けた交付金額が交付申請額に達しない場合においても、異議を申し立てません。

2 事業については、事業着手から交付決定を受ける期間内においては計画の変更を行いません。

交付決定予定日より前に  
土台着手する場合にチェック  
(交付決定予定日はHPに掲載しています)

令和 ○年 ○月 ○日  
氏名 木材 太郎・木材 花子

共同名義の場合は連名としてください



## 委 任 状

私は、下記の者に、下記の権限を委任します。

栃木県知事 福 田 富 一 様

住所 〇〇市〇〇×丁目××-××

氏名 木材 花子

印

記

委任状は押印が必要です。  
本人自署の場合は不要です。

### 1 委任事項

とちぎ材の家づくり支援事業費補助金の申請に係る一切の事項

### 2 受任者氏名

木材 太郎

#### ○一切の事項

申請に係る一切の事項を1人の契約者に委任する場合

※申請時に記載する名前は代表者1名のみ

#### ○請求及び受領

請求及び受領のみを1人の契約者に委任する場合

※申請時は連名

## ～上棟報告～

提出書類	記載例掲載ページ
1 上棟報告書(別記様式第5号)	P.19

提出先:県木材業協同組合連合会

**【上棟後】上棟報告書 記載例**

別記様式第5号

令和8(2026)年度とちぎ材の家づくり支援事業 上棟報告書

栃木県知事 福田 富一 様

令和 〇〇 年 〇月 〇〇日

氏名 木材 太郎

令和8(2026)年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金の申請をした住宅が上棟しましたので、報告します。

交付決定番号 (又は受付番号)	7-〇〇〇												
上 棟 日	令和〇年 〇月 〇〇日												
構造材に関する 当初計画との変更点	<p>・梁・桁:スギ 4000×105×210 3本を追加 ・筋交:スギをバイマツに変更(数量は変更なし)</p> <table><thead><tr><th></th><th>当 初</th><th>変 更</th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td>県産出材使用量</td><td>〇〇m<sup>3</sup></td><td>〇〇m<sup>3</sup></td><td>〇〇m<sup>3</sup>の減</td></tr><tr><td>県産出材使用割合</td><td>〇〇%</td><td>〇〇%</td><td></td></tr></tbody></table> <p>(県産 J A S 材使用加算 <input checked="" type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>無 )</p>		当 初	変 更		県産出材使用量	〇〇m <sup>3</sup>	〇〇m <sup>3</sup>	〇〇m <sup>3</sup> の減	県産出材使用割合	〇〇%	〇〇%	
	当 初	変 更											
県産出材使用量	〇〇m <sup>3</sup>	〇〇m <sup>3</sup>	〇〇m <sup>3</sup> の減										
県産出材使用割合	〇〇%	〇〇%											

構造材に変更があった場合、必ず記載してください

県産 JAS 加算を希望した場合は、必ずチェックをいれてください

## ～実績報告～

提出書類	記載例掲載ページ
1 実績報告書	P.21
2 事業実績書(別記様式第6号)	新築 P.22 増改築 P.23
3 補助額加算事項実績書(別記様式第7号)	伝統工芸品等 P.24 P.26 県産JAS材使用加算 P.25
4 出荷証明書(別記様式8号)	新築 P.27 増改築 P.28
5 県産出材使用部分並びに 事業完了後の全景を確認できる写真	P.29

提出先: 県林業木材産業課

令和〇〇年 〇月〇〇日

【実績報告】1 実績報告書 記載例

栃木県知事 福田 富一様

事業完了(造作材工事終了)後、速やかに提出  
令和8年度事業については、令和9年3月5日まで

申請者 住所 宇都宮市塙田1-1-20  
ハイツとちのきA-105号

(〒320-8501)

氏名 木材 太郎  
木材 花子

電話番号 028-623-3277

交付決定通知の日付・番号を記載

令和8(2026)年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金 実績報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け栃木県指令林木産第8-〇〇号でとちぎ材の家づくり支援事業費補助金の交付の決定の通知があったとちぎ材の家づくり支援事業について、栃木県補助金等交付規則第13条の規定により、その実績を関係書類を添えて報告します。

関係書類

とちぎ材の家づくり支援事業費補助金交付要領第14条に定める書類(別添のとおり)

※該当するものにチェックしてください。

補助額加算の有無	<input type="checkbox"/> 県産石材の使用
	<input type="checkbox"/> 芦野石
	<input checked="" type="checkbox"/> 大谷石
	<input type="checkbox"/> 深岩石
	<input type="checkbox"/> 県産漆喰の使用
	<input type="checkbox"/> 伝統工芸品の使用
	<input type="checkbox"/> 鹿沼組子
	<input type="checkbox"/> 日光彫
	<input checked="" type="checkbox"/> 県産JAS材使用加算

**【実績報告】2 事業実績書(別記様式第6号) 記載例 新築**

別記様式第6号 (事業実績書)

建築場所	宇都宮市塙田1丁目1番地20号		
工事種別・構造・延べ面積	新築 木造2階建 ・ 延べ面積 116.24㎡ 増改築		
使用木材総材積 (A)	22.3686 m <sup>3</sup>	出荷証明書と一致すること	87.5 %
Aのうち県産出材材積 (B) 〔補助金額区分の対象材積〕	19.5896 m <sup>3</sup>	における県産出材使用割合 (B/A)	[55.0%以上]
Aのうち構造材材積 (C)	16.8003 m <sup>3</sup>	構造材材積における県産出材使用割合 (D/C)	88.0 %
Cのうち県産出材材積 (D)	14.7865 m <sup>3</sup>		[60.0以上]
Cのうち梁・桁材材積 (E)	4.0321 m <sup>3</sup>	梁・桁材材積における県産出材使用割合 (F/E)	55.0 %
Eのうち県産出材材積 (F)	2.2189 m <sup>3</sup>		[30.0%以上]
使用木材総材積のうち 県産出材 (B) の設計金額	2,332,770 円		
土台着手日	令和 年 月 日	上棟日: 上棟報告書の日付と同日 完了日: 令和9年3月5日まで ※完了日は実績報告日より前の日付	
上棟日	令和 年 月 日		
事業(造作材工事まで)完了日	令和 年 月 日		
入居(予定)日	令和 年 月 日		
施工者	名称: (株)〇〇工務店 所在地: 宇都宮市塙田1-1-21 電話番号: 028-623-3277 FAX 番号: 028-623-3278 E-mail: mokuzai@pref.tochigl.lg.jp 担当者: 栃木 良木		
納材業者 ※複数事業者から納材した場合は、 すべて記入	名称: (株)〇〇木材 所在地: 宇都宮市塙田1-1-22 担当者: 栃木 良森 連絡先: 028-623-3276		
県産 J A S材使用加算の有無 ※事業計画書で希望した場合は実績値を 記入	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 2.0189 m <sup>3</sup> : 20,000 円) ※交付申請時に「有」となっていない場合、実績による加算は不可		
優先採択の有無 ※事業計画書で希望した優先採択項目の 実績値を記入 ※製材業者欄は、複数事業者が製材して いる場合は、すべて記入	<input type="checkbox"/> ①災害等による罹災 <input checked="" type="checkbox"/> ②県内に主たる営業所(本店)を有する建築業者による施工 <input checked="" type="checkbox"/> ③梁桁への県産出材を50%以上使用 ( 2.2189m <sup>3</sup> ) ( 55.0% ) <input type="checkbox"/> ④構造材への県産 J A S材を4 m <sup>3</sup> 以上使用 製材業者 ( ) ( m <sup>3</sup> ) 構造材への県産森林認証材を4 m <sup>3</sup> 以上使用 製材業者 ( ) ( m <sup>3</sup> ) <input type="checkbox"/> ⑤三世代同居等 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 近居: 同一市町 <input type="checkbox"/> 近居: 異なる市町(5 km以内) (直線距離 km) ※各世代の住所がわかる位置図を提出してください。		

小数第2位  
を切り捨て  
で記入

上棟日: 上棟報告書の日付と同日  
完了日: 令和9年3月5日まで  
※完了日は実績報告日より前の日付

申請時に県産 JAS材加算  
を希望した場合は記入必須

事業実績書で優先採択要件に該当し  
なくなった場合、申請状況によっては  
交付決定を取り消すことがあります。

**【実績報告】2 事業実績書(別記様式第6号) 記載例 増改築**

別記様式第6号 (事業実績書)

建築場所	宇都宮市塙田1丁目1番地20号		
工事種別・構造・延べ面積	新築 木造2階建 ・ 延べ面積 34.78㎡ <b>増改築</b>		
使用木材総材積 (A)	10.2512 m <sup>3</sup>	出荷証明書と一致すること	
Aのうち県産出材材積 (B) 〔補助金額区分の対象材積〕	8.6341 m <sup>3</sup>	用割合 (B/A)	記載不要
Aのうち構造材材積 (C)	記載不要	構造材材積における県産出材使用割合 (D/C)	
Cのうち県産出材材積 (D)		記載不要	
Cのうち梁・桁材材積 (E)			
Eのうち県産出材材積 (F)	m <sup>3</sup>	梁・桁材材積における県産出材使用割合 (F/E)	
使用木材総材積のうち 県産出材 (B) の設計金額	1,016,931 円		
土台着手日	令和 年 月 日	上棟日: 上棟報告書の日付と同日 完了日: 令和9年3月5日まで ※完了日は実績報告日より前の日付	
上棟日	令和 年 月 日		
事業(造作材工事まで)完了日	令和 年 月 日		
入居(予定)日	令和 年 月 日		
施工者	名称: (株)〇〇工務店 所在地: 宇都宮市塙田1-1-21 電話番号: 028-623-3277 FAX 番号: 028-623-3278 E-mail: mokuzai@pref.tochigl.lg.jp 担当者: 栃木 良木		
納材業者 ※複数事業者から納材した場合は、 すべて記入	名称: (株)〇〇木材 所在地: 宇都宮市塙田1-1-22 担当者: 栃木 良森 連絡先: 028-623-3276		
県産 J A S材使用加算の有無 ※事業計画書で希望した場合は実績値を 記入	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 2.0189 m <sup>3</sup> : 20,000 円) ※交付申請時に「有」となっていない場合、実績による加算は不可		
優先採択の有無 ※事業計画書で希望した優先採択項目の 実績値を記入 ※製材業者欄は、複数事業者が製材して いる場合は、すべて記入	<input type="checkbox"/> ①災害等による罹災 <input checked="" type="checkbox"/> ②県内に主たる営業所(本店)を有する建築業者による施工 <input type="checkbox"/> ③梁・桁への県産出材を50%以上使用 ( ) m <sup>3</sup> ( ) % <input type="checkbox"/> ④構造材への県産出材を4m <sup>3</sup> 以上使用 製材業者 ( ) m <sup>3</sup> 構造材への県産森林認証材を4m <sup>3</sup> 以上使用 製材業者 ( ) m <sup>3</sup> <input type="checkbox"/> ⑤三世代同居等 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 近居: 同一市町 <input type="checkbox"/> 近居: 異なる市町(5km以内)(直線距離 km) ※各世代の住所がわかる位置図を提出してください。		
事業実績書で優先採択要件に該当し なくなった場合、申請状況によっては 交付決定を取り消すことがあります。			
優先採択③・④について 増改築は対象外			

**【実績報告】3 補助額加算事項実績書(別記様式第7号) 記載例**

別記様式第7号(補助額加算事項実績書)

1 伝統工芸品等

1. 使用品目		県産石材： <input type="checkbox"/> 芦野石 <input checked="" type="checkbox"/> 大谷石 <input type="checkbox"/> 深岩石 県産漆喰： <input type="checkbox"/> 県産石灰 伝統工芸品： <input type="checkbox"/> 鹿沼組子 <input type="checkbox"/> 日光彫
2. 業者名 ※県産石材：納材業者 県産漆喰：製造業者 伝統工芸： ”	名称	(株)とちぎ石材
	所在地	宇都宮市塙田1-1-23
	電話番号	XXX-XXX-XXXX
3. 使用場所 ※別途平面図に図示		玄関壁、ダイニング壁
4. 使用面積	寸法 ※使用箇所毎に記載	玄関壁：縦 300mm×横 900mm×厚 20mm×10 枚 リビング壁：縦 300mm×横 900mm×厚 20mm×20 枚
	面積	8.10 m <sup>2</sup>
5. 実績金額		221,000 円 ※最低 20 万円以上
6. その他		県産石材 → 材料費の総額 県産漆喰 → 材料費と施工費の総額 伝統工芸品 → 材料費と施工費の総額

別途、使用状況が分かる写真を提出

令和8(2026)年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金交付申請に係る木村 太郎様邸建築において上記のとおり、とちぎ県産材を用いて施工したことを証明します。

令和〇年 〇月 〇日

施工業者 所在地

宇都宮市塙田1-1-21

名称及び代表者氏名

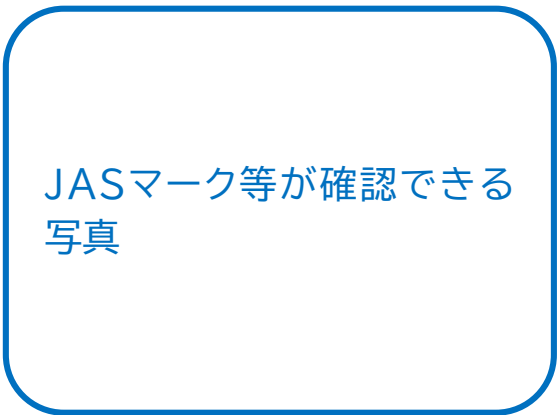
(株)〇〇工務店 代表取締役 □□ □□

忘れずに記載してください

担当者氏名 栃木 良木

連絡先 028-623-3277

2 県産 J A S 材使用加算

1. 生産者名	名 称	(株)△△製材
	所 在 地	宇都宮市埴田1-1-25
	電 話 番 号	XXX-XXX-XXXX
2. 使用樹種及び規格		桧・構造用集成材(小断面)
3. 使用材積		2.0189 m <sup>3</sup>
4. その他		
5. 使用状況がわかる写真 ※この欄に貼付又は別紙に添付		 <p>JASマーク等が確認できる 写真</p>

## 原材料証明書

### 1 施工物件

所在地	※建設場所の住所を御記入ください。	
所有者	住所	宇都宮市塙田1-1-20 ハイツとちのき A-105 号
	氏名	木材 太郎

### 2 施工業者

名称	株式会社〇〇建設
所在地	※施工業者の住所

### 3 製品名

1	※使用する県産漆喰を使用した製品の名称を御記入ください。
2	
3	

上記製品について、栃木県内（佐野市・栃木市）で産出された石灰を主たる原材料とする漆喰であることを証明します。

栃木県知事 福田 富一 様

令和〇年 〇月 〇日

漆喰製造者 所在地 宇都宮市塙田1-1-21

名称及び代表者名 株式会社〇〇 代表取締役 漆喰 太郎

印

担当者の氏名及び連絡先の記載  
があれば、押印不要です！

**【実績報告】4 出荷証明書(別記様式第8号) 記載例 新築**

別記様式第8号

**出荷証明書**

栃木県知事 福田 富一 様

令和8(2026)年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金交付申請に係る木材 太郎 様  
邸建築において、以下のとおり納材した

区分	樹種	材積 (m <sup>3</sup> )	製材業者名
木材総材積	スギ・ヒノキ	22.3686	
うち県産出材材積	スギ・ヒノキ	19.5896	(株)△△製材
うち構造材材積	スギ・ヒノキ	16.8003	
うち県産出材材積	スギ・ヒノキ	14.7865	(株)△△製材
梁桁材材積	スギ・アカマツ	4.0321	
うち県産出材材積	スギ	2.2189	(株)△△製材
県産JAS材総材積 (加算申請有の場合)	ヒノキ	2.0189	(株)△△製材
構造材のうち県産JAS材材積			(株)△△製材
構造材のうち県産森林認証材材積			

代表的な樹種を記入

主要な製材業者を記入

申請時に県産JAS材使用加算を希望した場合は、実績値を記入

優先採択を選択した場合は記載

令和 ○ 年 ○○月 ○○日

合法木材・県産出材証明者  
(納材業者)

**(株)○○木材**

印

担当者氏名: 栃木 良木

合法木材認定番号: 栃木県木協連第○○号

JAS認定番号: JLIRA-○○○

※加算申請有の場合

森林認証認定番号: ○○-○○○

県産JAS材加算及び、優先採択を選択した場合は記載

栃木県産出材証明印

印

※合法木材のみを出荷し、県産出材を納材していない場合は証明印不要

**【実績報告】4 出荷証明書(別記様式第8号) 記載例 増改築**

別記様式第8号

**出荷証明書**

栃木県知事 福田 富一 様

令和8(2026)年度とちぎ材の家づくり支援事業費補助金交付申請に係る木材 太郎 様  
邸建築において、以下のとおり納材した

区分	樹種	材積 (m <sup>3</sup> )	製材業者名
木材総材積	スギ・ヒノキ	10.2512	
うち県産出材材積	スギ・ヒノキ	8.6341	(株)△△製材
うち構造材材積			
うち県産出材材積			
梁桁材材積			
うち県産出材材積			
県産JAS材総材積 (加算申請有の場合)	ヒノキ	2.0189	(株)△△製材
構造材のうち県産JAS材材積			
構造材のうち県産森林認証材材積			

代表的な樹種を記入

主要な製材業者を記入

申請時に県産JAS材使用加算を希望した場合は、実績値を記入

令和 ○ 年 ○○月 ○○日

合法木材・県産出材証明者  
(納材業者)

**(株)○○木材**

印

担当者氏名: 栃木 良木

合法木材認定番号: 栃木県木協連第○○号

JAS認定番号: JLIRA-○・○・○

※加算申請有の場合は必ず記載

県産JAS材加算を申請した場合は記載

森林認証認定番号:

栃木県産出材証明印

印

※合法木材のみを出荷し、県産出材を納材していない場合は証明印不要

実績報告書 添付写真例

全景(施工中)



柱、梁、桁



全景(完成後)



母屋、垂木、野地板



※構造材・壁・屋根・床・天井など、主な使用箇所を撮影してください。また、完成後の全景写真を必ず添付してください。

完成後の全景写真は**必須**

## 5. 採択について

募集期間を四期に分け、各受付期間に受付した申請書から、県産出材使用量の多い順に採択します。

### 【募集期間及び交付決定日(予定)】

期	第1期	第2期	第3期	第4期
期間	4/20(月)～ 5/20(水)	6/8(月)～ 7/24(金)	8/24(月)～ 10/16(金)	11/2(月)～ 12/11(金)
交付決定 予定日	6/10(水)	8/10(月)	11/10(火)	1/12(火)

ただし、以下の要件に該当する場合は、木材使用量に関わらず優先的に採択いたします。

採択区分	要件	添付書類等
(1)災害等による罹災	被災した住宅の建替等であること	罹災証明書
(2)県内業者施工	県内に主たる営業所(本店)を有する建築業者による施工	
(3)梁・桁への県産出材使用	梁桁に県産出材を50%以上使用すること	事業計画書(交付要領別記様式1号)に記載
(4)構造材への森林認証材・JAS材使用	構造材に県産森林認証材または県産JAS材を4立方メートル以上使用すること	事業計画書(交付要領別記様式1号)に記載
(5)三世帯同居等	新築した住宅が三世帯同居又は近居であること※	事業計画書(交付要領別記様式1号)及び誓約書(交付要領別記様式3号)に記載

※同居:同一の住宅を生活の本拠として居住していることをいう。

近居:同一市町又は直線距離5km以内の住宅を生活の本拠として居住していることをいう。

## 6. 補助金の振り込みについて

### (1) 補助金請求までの流れ

- ① 実績報告書を提出
- ② 検査後、「検査結果通知」、「交付確定通知」及び「請求書の様式」を申請者宛て送付
- ③ 「請求書の様式」に必要事項を記載し、県林業木材産業課宛て提出
- ④ 請求書受理後概ね 30 日後頃に補助金を指定口座にお振り込み

### (2) 留意事項

- ① 実績報告書の提出がないと検査ができません。工務店とよくご相談ください。
- ② お振り込み日についての連絡は行いません。通帳等をご確認ください。
- ③ 指定した口座についての問い合わせが多くありますのでメモ等をお願いします。
- ④ 請求書の送付の際は「切手」を忘れずにお貼りください。
- ⑤ 引っ越しの際は、新しい住所に郵送物が届くようご配慮ください。県から送付した書類が届かず、お振り込みの遅延につながります。

## 7. お問い合わせ先

### 【申請・上棟報告・その他事業に関すること】

〒321-2118 宇都宮市新里町丁277-1

栃木県木材業協同組合連合会

電話 028-652-3687 FAX 028-652-1046

### 【制度全般・実績報告・お振り込みに関すること】

〒320-8501 宇都宮市塙田 1-1-20

栃木県環境森林部林業木材産業課 木材産業担当

電話 028-623-3277 FAX 028-623-3278

E-mail [mokuzai@pref.tochigi.lg.jp](mailto:mokuzai@pref.tochigi.lg.jp)

### 【伝統工芸品等上乘せに関すること】

栃木県産業労働観光部工業振興課

電話 028-623-3199

